

〔科目名〕 地域の風力エネルギー活用	〔単位数〕 4単位	〔科目区分〕 演習科目				
〔担当者〕 本田 明弘		〔授業の方法〕 演習				
〔演習テーマ〕 <ul style="list-style-type: none"> ・世界におけるエネルギーの動向と再生可能エネルギー、風力エネルギー ・地域における再生可能エネルギーの現状と課題 ・地域における風力エネルギーの将来 						
〔演習内容〕 〔演習内容〕 本演習では、注目を集める再生可能エネルギーの中でも青森県が国内一の発電量を有する風力に着目して、その意義や関連する組織や産業と接する機会を通じ、今後の進路や活動に対する視野を広げる。 <ul style="list-style-type: none"> ・現場見学: 県内数か所の発電所現地に赴き事業者による概要の説明を受け、職業としての現実の姿を感じる機会を得る。 ・関連 NPO 活動への参加: 本学が協力会員である「NPO 法人青森風力エネルギー促進協議会」の活動の一環に参加し、県内・県外の関係者との接点を増やすことで、課題を身近なものとして体感してもらう。 ・事業者との意見交換: これらの演習を通じて得られた知見をもとに、今後さらに再生可能エネルギーを促進するための地域での課題に関する討議をゼミ形式で行うとともに、学外の事業者などを招いて意見交換を実施する。 						
〔科目の到達目標〕 青森県における豊富な資源のひとつである再生可能エネルギーを、地域の資源としてとらえて活用するためのモチベーションを得て、建設的に実行に移せる力を身に着ける。						
〔ディプロマ・ポリシー (DP) との関係〕						
学部				学科		
DP1 ○	DP2 ○	DP3 ○	DP4 ○	DP1 ○	DP2 ○	DP3 ○
〔前提条件〕 社会とエネルギーに関する興味						
〔学修の課題、評価の方法〕 (テスト、レポート等) ゼミでの討議での積極的な発言を重視し、適宜レポートにより課題を評価する。						
〔教科書等〕 特になし(必要に応じてネットでの情報収集)						
〔実務経歴〕 製造業						
授業スケジュール						
時期	テーマと内容					
4～5月	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎知識習得: 世界におけるエネルギー動向、再生可能エネルギーの位置づけ、課題に関して基礎的な知識を身に着ける。 					
6～7月	<ul style="list-style-type: none"> ・現場見学: 県内における再生可能エネルギーの施設(太陽光、風力、バイオマス)を見学し、現場での事業的な観点で意見を聴取する。 					

8～9月 (適宜)	・NPO 活動に参画:NPO 法人青森風力エネルギー促進協議会でのイベントに参画し、小学生、高校生、大学生との交流を通じて、現状を把握し課題を認識する。
10～12月	・産業界との意見交換:発電事業者、金融機関などの産業界の方々との意見交換を行い、地域に対する情報発信を行ってゆく。